



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月9日

上場会社名 フロイント産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6312 URL <https://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績(2025年3月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第3四半期	19,373	29.8	2,068	514.8	2,179	483.1	1,469	—
2025年2月期第3四半期	14,920	5.3	336	184.0	373	197.0	114	110.3

(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期 1,667百万円(—%) 2025年2月期第3四半期 121百万円(△68.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第3四半期	86.84	—
2025年2月期第3四半期	6.77	—

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期第3四半期△30百万円 2025年2月期第3四半期△38百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期第3四半期	27,121	16,713	61.6	987.44
2025年2月期	26,559	15,437	58.1	912.56

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 16,713百万円 2025年2月期 15,437百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2026年2月期	—	0.00	—		
2026年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

2025年12月26日付で公表いたしました「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る承認決議に関するお知らせ」のとおり、当社の普通株式は2026年1月27日をもって上場廃止となる予定であるため、2026年2月期の連結業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期3Q	18,400,000株	2025年2月期	18,400,000株
2026年2月期3Q	1,473,504株	2025年2月期	1,483,743株
2026年2月期3Q	16,920,648株	2025年2月期3Q	16,907,344株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2025年12月26日付で公表いたしました「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る承認決議に関するお知らせ」のとおり、当社の普通株式は2026年1月27日をもって上場廃止となる予定であるため、2026年2月期の連結業績予想は記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては緩やかな回復基調を維持しております。物価上昇が続く家計への負担が懸念される中、雇用・所得環境は緩やかに持ち直しており、消費者マインドの改善に遅れがみられるものの、持ち直しの動きも確認されています。一方、企業による設備投資は堅調さを維持しており、人手不足を背景とした省力化やデジタルトランスフォーメーション（DX）対応の投資などが引き続き活発化しています。

世界経済は、米国の関税政策およびウクライナ・中東などの地政学的リスクの影響を受けつつも、データセンタなどのAI関連投資に牽引され、足元では安定した成長を維持しています。しかし、関税政策による実態経済への影響が今後顕在化する可能性があり、わが国および世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーである医薬品業界では、医薬品供給不足が深刻な課題として引き続き重要視されています。特にジェネリック医薬品業界では、安定供給と将来の需要増加に備えるため、生産設備への投資が活発化しており、各社が生産能力の強化や効率化に取り組んでいます。

こうした中、当社グループは、国内外の製薬企業と連携を図り、設備投資需要に応えることで、医薬品供給不足の解消や製薬業界全体の安定供給体制の構築に寄与しております。また、新規設備のみならず、既存設備の保守サービスなどを通じて、当社製品の信頼性を高め、ユーザー企業における生産効率化に寄与することで、医薬品供給不足という社会課題の解決に貢献してまいります。海外市場においては、アメリカ、イタリア、インド、中国に日本を加えた「グローバル5極体制」の連携を強化し、各地域のニーズに応じた製品・サービスの展開を推進しています。特に、新興国市場では人口増加と医療需要の拡大が予想される中、現地パートナーとの協力体制を強化し、「FREUND」ブランドのさらなるプレゼンス向上を目指してまいります。

このような環境下において、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は193億73百万円（前年同期比29.8%増）、営業利益は20億68百万円（同514.8%増）、経常利益は21億79百万円（同483.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億69百万円（同1,184.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内機械につきましては、ジェネリックメーカーの生産設備の納品を中心に、売上は前年同期比増加となりました。また、受注高も前年同期比で増加しており、受注残高についても高水準を維持しております。前年同期比で販売費及び一般管理費が減少していますが、主な要因は前年同期に計上した基幹システムの更新に伴う一時的な費用の影響です。

また、米国子会社の売上高も前年同期比で増加していますが、これは前期の製品出荷が年度の後半に偏っていた一方、今期は第1四半期連結会計期間から製品出荷が進んでいることによります。

この結果、売上高は143億44百万円（同43.5%増）、セグメント利益は16億82百万円（同323.8%増）となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、国内ユーザーにおける生産調整の影響はあるものの、全体としては比較的堅調に推移しており、売上高は前年同期比で増加しています。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等があり、売上高が前年同期比で減少したものの、その他の顧客向け販売は堅調に推移しています。

また、化成品部門でも前年度に計上した基幹システムにかかる一時的な費用の影響により、販売費及び一般管理費は前年同期比で減少しました。

この結果、売上高は50億28百万円（同2.1%増）、セグメント利益は9億20百万円（同68.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億61百万円増加し、271億21百万円となりました。増減の主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が9億14百万円、原材料及び貯蔵品が2億79百万円減少したものの、現金及び預金が4億67百万円、電子記録債権が5億60百万円、仕掛品が7億54百万円増加したことによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億15百万円減少し、104億7百万円となりました。増減の主な要因は、電子記録債務が4億87百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が7億12百万円、契約負債が5億57百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億76百万円増加し、167億13百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が10億46百万円、為替換算調整勘定が1億62百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月26日付で公表いたしました「株式併合、単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る承認決議に関するお知らせ」のとおり、当社の普通株式は2026年1月27日をもって上場廃止となる予定であるため、2026年2月期の連結業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,152,751	5,620,661
受取手形、売掛金及び契約資産	5,315,450	4,400,535
電子記録債権	910,770	1,471,621
商品及び製品	874,313	1,029,852
仕掛品	3,660,790	4,415,128
原材料及び貯蔵品	2,980,052	2,700,202
前払費用	290,264	262,080
その他	499,126	523,965
貸倒引当金	△34,696	△37,637
流動資産合計	19,648,822	20,386,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,048,545	2,013,682
土地	1,147,991	1,149,279
その他（純額）	985,918	936,385
有形固定資産合計	4,182,455	4,099,348
無形固定資産		
ソフトウェア	531,363	449,445
ソフトウェア仮勘定	10,830	—
顧客関連資産	319,292	314,215
その他	26,560	19,036
無形固定資産合計	888,046	782,697
投資その他の資産		
繰延税金資産	536,982	545,813
その他	1,308,323	1,312,273
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,839,905	1,852,687
固定資産合計	6,910,408	6,734,732
資産合計	26,559,231	27,121,142
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,313,651	1,601,467
電子記録債務	791,194	1,278,301
短期借入金	108,848	139,576
未払法人税等	341,377	472,035
契約負債	5,241,452	4,684,400
賞与引当金	265,145	177,379
役員賞与引当金	33,560	31,850
その他	1,316,737	1,332,861
流動負債合計	10,411,969	9,717,871
固定負債		
リース債務	352,220	331,980
退職給付に係る負債	215,338	225,375
資産除去債務	67,529	67,629
その他	75,141	64,314
固定負債合計	710,228	689,300
負債合計	11,122,197	10,407,172

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,332,771	1,358,925
利益剰余金	12,587,188	13,633,751
自己株式	△693,219	△687,292
株主資本合計	14,262,340	15,340,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,035	109,615
為替換算調整勘定	1,059,984	1,222,831
退職給付に係る調整累計額	45,673	40,539
その他の包括利益累計額合計	1,174,692	1,372,986
純資産合計	15,437,033	16,713,970
負債純資産合計	26,559,231	27,121,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	14,920,098	19,373,680
売上原価	9,640,819	12,595,681
売上総利益	5,279,279	6,777,999
販売費及び一般管理費	4,942,901	4,709,810
営業利益	336,378	2,068,188
営業外収益		
受取利息	9,979	23,656
受取配当金	6,452	7,871
受取技術料	11,966	10,016
受取保険金	73,368	6,478
為替差益	—	94,756
その他	21,991	8,842
営業外収益合計	123,757	151,621
営業外費用		
支払利息	28,343	6,107
持分法による投資損失	38,038	30,677
為替差損	17,876	—
その他	2,070	3,468
営業外費用合計	86,328	40,253
経常利益	373,806	2,179,555
特別利益		
固定資産売却益	259	1,612
特別利益合計	259	1,612
特別損失		
固定資産除却損	4,276	11,261
特別損失合計	4,276	11,261
税金等調整前四半期純利益	369,789	2,169,907
法人税等	255,411	700,438
四半期純利益	114,378	1,469,469
親会社株主に帰属する四半期純利益	114,378	1,469,469

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	114,378	1,469,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,867	40,579
為替換算調整勘定	4,907	179,174
退職給付に係る調整額	△1,321	△5,133
持分法適用会社に対する持分相当額	8,970	△16,327
その他の包括利益合計	6,689	198,293
四半期包括利益	121,067	1,667,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,067	1,667,762

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,994,129	4,925,969	14,920,098	—	14,920,098
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,994,129	4,925,969	14,920,098	—	14,920,098
セグメント利益	396,892	547,428	944,320	△607,942	336,378

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△607,942千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
11,111,619	1,259,724	708,495	856,178	574,192	409,887	14,920,098

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等

(2) 欧州……………フランス、イタリア、英国等

(3) アジア……………中国、インド等

(4) その他……………中東、アフリカ等

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	14,344,728	5,028,951	19,373,680	—	19,373,680
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,344,728	5,028,951	19,373,680	—	19,373,680
セグメント利益	1,682,091	920,858	2,602,950	△534,762	2,068,188

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△534,762千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
12,456,597	2,172,689	2,218,981	696,572	984,296	844,541	19,373,680

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	485,527千円	495,713千円

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	13,448,179	97.8	10,831,100	80.5

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	19,412,916	107.8	13,909,100	71.6

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	9,994,129	67.0	14,344,728	74.0
化成品部門	4,925,969	33.0	5,028,951	26.0
合計	14,920,098	100.0	19,373,680	100.0

(注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。